

給食食材測定 検査結果 その8

平成25年1月24日～2月1日分

給食の放射性 物質測定結果

	食材の 事前測定	1食分まる ごと測定
1月24日	不検出	不検出
1月25日	不検出	不検出
1月28日	不検出	不検出
1月29日	不検出	不検出
1月30日	不検出	不検出
1月31日	不検出	不検出
2月1日	不検出	不検出

【給食の放射性物質の測定について】

- 食材の事前測定（2～4日後に使う予定の食材を測定しています。）
- 1食分まるごと測定（当日、子どもたちが食べる、ご飯やパンなどの主食、牛乳、副食を、そのまま測定しています。）
- 測定は、ガンマ線スペクトロメーターLB2045を使用しました。
- お米は出荷された段階で全量全袋検査、その後JA郡山市において測定器の検出限界値10ベクレル未満で、玄米・精米の段階で、さらに、その日に提供される「給食まるごと1食」の中でもご飯を測定する三重の検査体制となっております。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

郡山市の学校給食で使用する食材は、国の定める食品中の放射性物質に係わる一般食品の新基準値である100ベクレルよりもさらに厳しい測定器の検出限界値である10ベクレル未満としています

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆